



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月14日

上場会社名 株式会社ゼットン

上場取引所 名

コード番号 3057 URL http://www.zetton.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木伸典

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 森充 TEL 03-6865-1450

四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	8,160	6.2	556	3.3	560	0.6	361	12.3
2019年2月期第3四半期	7,682	3.6	538	5.1	557	5.9	322	58.0

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 347百万円 (12.9%) 2019年2月期第3四半期 308百万円 (65.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	83.82	—
2019年2月期第3四半期	74.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第3四半期	3,311	1,068	32.3	247.43
2019年2月期	2,747	741	27.0	171.86

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 1,068百万円 2019年2月期 741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年2月期	—	0.00	—		
2020年2月期（予想）				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,150	4.3	500	7.8	490	△0.3	320	51.9	74.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期3Q	4,317,700株	2019年2月期	4,317,700株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	1,189株	2019年2月期	1,140株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期3Q	4,316,550株	2019年2月期3Q	4,315,960株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたってのご注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2019年4月12日に「E S経営」、「いい店づくり」、「展開力」を経営骨子と定め、企業体質を強化することを目的に、中期事業計画「zetton VISION 19to23」及び「SUSTAINABILITY STRATEGY」を策定いたしました。その初年度となる当連結会計年度におきましては、「地域社会に貢献するホスピタリティ企業」としてコンテンツプロデュースのノウハウを生かした「街づくり」に向けた施策として、葛西臨海公園の再開発事業を始め、当社グループの持つ各コンテンツ事業を磨きあげると共に、サステナビリティの概念に基づく取組みを実施することを軸に経営を進めております。

当第3四半期連結累計期間(2019年3月～2019年11月)につきましては、新たな成長戦略として位置付けております「葛西臨海公園」の再開発事業を含む多くの新規事業(当期10店舗)がスタートいたしました。一方で、「横浜マリントワー」の一時閉館(2022年リニューアル予定)を含む4店舗が減少いたしました。

売上高につきましては、第1四半期(3月～5月)にて新規事業が早期の段階で計画通り順調に立ち上がったこと、既存事業が全事業にて計画を大きく超過する結果となったことにより、大きく増収となりました。また、記録的な長雨や記録的災害をもたらした複数の台風に見舞われた第2四半期(6月～8月)、第3四半期(9月～11月)では、一時的に減収となりましたが、ブライダル事業、インターナショナル事業が大変好調に推移し、第3四半期連結累計期間(3月～11月)の着地として、計画を超過する結果を残すことができました。また、前期比におきましても、新規事業の寄与、既存事業の伸長によって、外的要因である「横浜マリントワー」の一時閉館による減収をカバーして、なお、前年を超える結果となっております。

営業利益につきましては、新規事業のイニシャルコスト、撤退事業の影響を鑑み、事業計画上では、前期比で減益と見込んでおりましたが、継続的に取り組んでおります戦略的なメニュー価格の見直し、計画的な購買活動による原価低減、店舗オペレーションの効率化による人件費の改善及び一般経費の最適化等、積極的に利益体質化への変革を推し進めてきた効果が現れ、当初の計画を上回る着地となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間(2019年3月1日～2019年11月30日)の連結業績は、売上高8,160百万円(前年同期比6.2%増)、営業利益556百万円(同3.3%増)、経常利益560百万円(同0.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益361百万円(同12.3%増)となりました。

※店舗数については、当期間において10店舗の増加、4店舗の減少により、当第3四半期末の店舗数は、直営店70店舗(国内64店舗(ピアガーデン13店舗含む)、海外6店舗)、F C店8店舗の合計78店舗となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ564百万円増加の3,311百万円となりました。これは主に、新規事業の推進、既存事業の伸長により、現金及び預金が382百万円増加、有形固定資産が264百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ237百万円増加の2,243百万円となりました。これは主に、新規事業の推進の為、有利子負債が49百万円増加、資産除去債務が33百万円増加、未払法人税等が88百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ326百万円増加の1,068百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期通期の連結業績予想につきましては、2019年10月10日に発表いたしました「業績予想の(上方)修正に関するお知らせ」から変更はありません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	551,114	933,279
売掛金	173,772	224,079
商品	1,745	2,322
原材料及び貯蔵品	77,688	76,701
前払費用	98,751	99,239
その他	72,751	36,545
貸倒引当金	△1,779	△867
流動資産合計	974,045	1,371,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,956,269	3,168,938
減価償却累計額	△1,469,889	△1,540,607
減損損失累計額	△653,418	△637,101
建物及び構築物 (純額)	832,961	991,229
車両運搬具	-	6,418
減価償却累計額	-	△1,615
車両運搬具 (純額)	-	4,802
工具、器具及び備品	929,503	1,063,901
減価償却累計額	△688,896	△760,260
減損損失累計額	△44,047	△39,164
工具、器具及び備品 (純額)	196,559	264,476
リース資産	212,881	201,881
減価償却累計額	△151,289	△152,686
減損損失累計額	△50,518	△43,734
リース資産 (純額)	11,073	5,459
建設仮勘定	61,387	100,781
有形固定資産合計	1,101,981	1,366,749
無形固定資産		
のれん	13,267	11,260
ソフトウェア	6,905	7,245
その他	28,491	26,197
無形固定資産合計	48,665	44,703
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
長期前払費用	6,911	3,873
差入保証金	406,163	401,925
繰延税金資産	209,010	122,565
その他	308	-
投資その他の資産合計	622,393	528,364
固定資産合計	1,773,040	1,939,818
資産合計	2,747,086	3,311,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	385,829	406,894
短期借入金	-	64,666
1年内返済予定の長期借入金	356,476	319,042
リース債務	22,230	9,949
未払金	222,236	232,952
未払費用	270,173	270,682
未払法人税等	29,188	118,136
未払消費税等	51,375	68,903
株主優待引当金	12,624	5,064
前受金	54,546	68,298
その他	27,534	41,512
流動負債合計	1,432,215	1,606,102
固定負債		
長期借入金	383,173	424,940
リース債務	8,689	1,650
資産除去債務	173,539	206,935
その他	7,626	3,450
固定負債合計	573,029	636,976
負債合計	2,005,244	2,243,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	383,914	383,914
資本剰余金	4,309	4,309
利益剰余金	369,497	709,734
自己株式	△130	△181
株主資本合計	757,591	1,097,778
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△15,749	△29,736
その他の包括利益累計額合計	△15,749	△29,736
純資産合計	741,841	1,068,041
負債純資産合計	2,747,086	3,311,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	7,682,706	8,160,540
売上原価	2,062,435	2,143,883
売上総利益	5,620,271	6,016,656
販売費及び一般管理費	5,081,556	5,460,104
営業利益	538,714	556,552
営業外収益		
受取利息	94	45
受取保険金	6,096	-
協賛金収入	1,659	4,027
為替差益	14,096	-
その他	5,951	6,203
貸倒引当金戻入額	-	912
営業外収益合計	27,898	11,188
営業外費用		
支払利息	5,424	4,355
為替差損	-	1,981
その他	4,124	1,202
営業外費用合計	9,549	7,539
経常利益	557,064	560,200
特別利益		
固定資産売却益	338	157
保険解約返戻金	28	253
特別利益合計	367	410
特別損失		
減損損失	24,432	-
固定資産除却損	1,689	667
店舗閉鎖損失	3,790	1,349
リース解約損	8,734	660
その他	2,552	-
特別損失合計	41,199	2,677
税金等調整前四半期純利益	516,232	557,934
法人税、住民税及び事業税	77,768	113,846
法人税等調整額	116,384	82,268
法人税等合計	194,152	196,114
四半期純利益	322,079	361,819
親会社株主に帰属する四半期純利益	322,079	361,819

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	322,079	361,819
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△13,861	△13,987
その他の包括利益合計	△13,861	△13,987
四半期包括利益	308,218	347,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	308,218	347,832

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。